

南アルプス市立落合小学校 自己評価書		平成25年8月22日(木)										
学校長 松野 拓		記述者 教頭 山本由美子										
学校教育目標 「心豊かで たくましく よく学ぶ児童の育成」												
学校経営方針												
<ol style="list-style-type: none"> 1 新学習指導要領に基づき「生きる力」の育成を図る適切な教育課程の編成と実施に努める。 2 特別支援教育推進に向けて校内体制の一層の充実を図る。 3 「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」のバランスよい育成を基盤に「生きる力」の育成に努める。 4 質的向上を目指した授業改善による「確かな学力」の育成に努める。 5 道徳教育，体験活動，読書活動の充実を目指し，豊かな心を育成し，心の居場所づくり に努める。(いじめ・不登校のない学校づくり) 6 安全・体力・健康に関する指導の充実に努める。 7 将来の夢や希望を醸成するキャリア教育を推進する。 8 家庭，地域との連携を深め開かれた学校づくりを推進する。 												
I 全体評価												
<p>自己評価は，【A：そう思う B：ややそう思う C：ややそう思わない D：そう思わない】の4段階評価で実施した。</p> <p>本校の自己評価結果は，総合的に見ると多くの質問内容で，肯定的な回答が大勢を占め，総じて評価は高い。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">「学校教育目標」</td> <td>①～⑤ (A・B：100%)</td> </tr> <tr> <td>「学校経営・組織」</td> <td>①～⑥ (A・B：97.1%)</td> </tr> <tr> <td>「学習指導・生徒指導」</td> <td>①～⑥ (A・B：99.0%)</td> </tr> <tr> <td>「地域との連携」</td> <td>①～⑤ (A・B：97.6%)</td> </tr> <tr> <td>「学校の特色」</td> <td>①～③ (A・B：100%) となっている。</td> </tr> </table> <p>いずれの項目においても，肯定的な意見(A・B)が95%を超える結果となった。</p>			「学校教育目標」	①～⑤ (A・B：100%)	「学校経営・組織」	①～⑥ (A・B：97.1%)	「学習指導・生徒指導」	①～⑥ (A・B：99.0%)	「地域との連携」	①～⑤ (A・B：97.6%)	「学校の特色」	①～③ (A・B：100%) となっている。
「学校教育目標」	①～⑤ (A・B：100%)											
「学校経営・組織」	①～⑥ (A・B：97.1%)											
「学習指導・生徒指導」	①～⑥ (A・B：99.0%)											
「地域との連携」	①～⑤ (A・B：97.6%)											
「学校の特色」	①～③ (A・B：100%) となっている。											
II 各項目ごとの評価結果(達成状況・改善策)												
1 「学校教育目標について」												
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・①～⑤まで，すべてが「A：そう思う B：ややそう思う」という評価になっている。 ・昨年度の第2回目の自己評価に比べて「②学校経営方針に基づき，教職員の協力により学校運営がなされている。」では，「A：そう思う」が約20%，「⑤P→D→C→Aの手順で，本校の教育活動が取り組まれている。」では，約10%改善している。しかし①③⑤については，「A：そう思う」は，5割を切っている。 											
改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・「行事や学習活動の評価をその都度行い，評価を生かして次の教育活動につなげていく」という意識は職員間で共有されてきている。評価を基に改善されてきているという実感も出てきていると思われる。今回の学校評価結果についても，職員の共通理解のもとに目標や具体的な方策を講じていく。 											

2 「学校経営・組織について」	
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ①, ③, ④については、「A：そう思う B：ややそう思う」という評価になっている。 ②, ⑤, ⑥については約6%、「改善を必要とする」との回答が出ている。また、⑤は「A：そう思う」が約12%と低くなっている。
改善策	<ul style="list-style-type: none"> 危機管理に関しては、HUG等の研修の還流をおこなうなど今後も教職員に周知・徹底していく。 職員会議や打合せの内容を精選するとともに、進行の仕方を工夫し、充実させていく。 教務打ち合わせや運営委員会を有効に活用していく。
3 「学習指導・生徒指導について」	
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ①, ②, ③, ⑤, ⑥については、「A：そう思う B：ややそう思う」という評価になっている。しかし、④については、約6%「改善を必要とする」との回答が出ている。また、全体的に「A：そう思う」の割合が低くなっている。
改善策	<ul style="list-style-type: none"> 山梨県学力把握調査、全国学力・学習状況調査や1学期の学習評価の結果を基に、授業改善を図るとともに、TT等を効果的に活用していく。 特に山梨県学力把握調査、全国学力・学習状況調査の結果については、当該の学年だけでなく全職員での共通理解を図り、取り組んでいく。 夏休みチャレンジルームに引き続き、2学期も個に配慮した指導を検討していく。
4 「地域との連携について」	
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ①, ③, ⑤については、「A：そう思う B：ややそう思う」という評価になっているが、②, ④は約6%、「改善を必要とする」との回答が出ている。
改善策	<ul style="list-style-type: none"> 今後も「学年だより」「学校だより」等により発信するとともに「運動会」「教育を語る会」「学校開放日」等の行事の折に保護者の感想を受信していく。 P T A 専門部の活動に、保護者や教職員が積極的にかかわるような企画をしていく。 保護者や地域の意見に丁寧に対応することで、信頼される学校づくりを推進する。 地域の人材や施設の利用し、地域の教育力を生かすために学校応援団の体制を整えていく。
5 「学校の特色について」	
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ①, ②, ③すべて「A：そう思う B：ややそう思う」という評価になっている。特に①は約75%、③は約63%は「A：そう思う」となっている。
改善策	<ul style="list-style-type: none"> 学校行事や児童会行事においては、職員がねらいを共有したうえで、児童の主体的なかわりを促していく。 3年の総合的な学習においてすももを教材として取り上げている。今後も学年を超えて情報交換しながら、地域教材を開発し指導に努める。

Ⅲ 児童へのアンケートによる評価

***ほとんどすべての項目で昨年の2回目のアンケートに比べ、肯定的な回答が増えている。**

1 「学校生活について」(項目：①, ⑩, ⑪, ⑫)

◇「①学校が楽しいか」の項目は、約83%が肯定的であった。

- ・児童が意欲的に取り組み、達成感を感じることができる活動や学習を増やしていく。また、「あまり楽しくない」「楽しくない」と回答している児童については、原因を探り、個別に丁寧に対応していく。

◇「⑩掃除活動」「⑪きまりや約束」「⑫児童会活動・学校行事」の項目は、約90%以上の児童が肯定的な回答である。特に「⑩掃除活動」「⑪きまりや約束」は昨年の2回目のアンケートと比べても約5%以上改善している。

- ・発達段階に応じて一つ一つの活動の意義や目的を十分に伝え、自律的に取り組めるよう促していく。また、清掃等については、全職員で取り組んだ成果が出ていると思われるので、今後も「あまりできていない」「できていない」児童が減っていくよう指導を徹底したい。児童会活動として取り組み、児童が自主的な活動によって自分たちの学校が良くなっていると自覚できるような指導をしていく。

2 「授業について」(項目：③, ⑤)

◇「③授業がわかるか」の項目について、約86%が肯定的であった。

- ・概ね肯定的であるが、校内研究と関連させて「どの子にもわかる授業づくり」を心がけていく必要がある。「あまりわからない」「わからない」と回答している児童の声を真剣に受け止め、授業改善を図っていく。また、個々の児童の実態を把握する中で時間の確保を工夫し、個別の指導等の対応を図りたい。

◇「⑤授業中の発言」の項目については、肯定的な回答は約64%と低い较去年と比べると少しずつ改善している。

- ・「話し方」「聞き方」を全校で共通理解のもとに指導していく。授業の組み立てを工夫し、児童の発言の場の設定していく。

3 「友達・教師との関わりについて」(項目：②, ④)

◇「②仲良く遊ぶ友達」の項目について、約89%が肯定的であるが、約11%が否定的な回答であった。

- ・全体としては、概ね良好な関係が築かれていると考えられるが、これからも児童の行動や様子を観察する中で、適切な対応を迅速に図っていききたい。
- ・職員全員で情報交換を行い、気になる児童や出来事には全職員で対応していく。

◇「④困ったとき話ができる先生」の項目については、肯定的な回答が約72%となっている。

- ・担任だけでなくすべての教職員が児童とのふれあいを大事にしていく。気になる児童については、こちらから声をかける。

4 「家庭での生活について」(項目：⑥, ⑦, ⑧, ⑨)

◇「⑥宿題の他の自主学習」については肯定的な回答が約64%、「⑦学校のことを話すか」は85%、「⑧たより・通知を渡すか」95%、「⑨地域の人との挨拶」は約91%と概ね良好であり、どの項目も昨年の2回目より、向上している。

- ・昨年から行い、1学期にも行った「家庭学習の取り組み」が効果を上げてきていると考えられる。2学期、3学期も取り組みを継続していきたい。挨拶については、今後も児童会を中心にした取り組みを行っていく。

IV 保護者アンケート

1 「子どもの姿」(項目：①)

◇「児童にとって、学校は楽しいところだと思うか」の項目については、95%が肯定的な意見であり、4%が否定的な回答であった。

- ・多くの保護者が、「児童にとって、学校は楽しいところだ」と感じている。これは教職員の日々の努力の成果であり、今後も継続していきたい。一方、わずかではあるが、否定的な意見があることも真摯に受け止めていきたい。

2 「保護者と学校の関係上」(項目：②・③・⑦)

◇「通知等は、学校の様子を知る機会になっているか」については98%が肯定的な回答であり、「懇談会等は、連携を深めるのに役立っているか」については、92%、「保護者は、PTA活動や学校行事に参加しているか」については、81%が肯定的な意見である。

- ・「学校だより」「学年だより」等の発行や「一日学校開放日」の開催により、学校の様子を知ったり、連携を深めたりするのに役立っているという意見が大勢を占めている。家庭の事情で、授業参観等に参加できない場合もあると考えられるので、電話や連絡ノート等活用し家庭との連携がさらに深まるように取り組んでいきたい。

また、PTA活動の在り方については、今年度、専門部のあり方等を検討し、改善を図っているため、今後も保護者と協力して活動していきたい。

3 「学習指導・生活指導」(項目：④・⑤)

◇「わかりやすく勉強を教えているか」の項目については、87%が肯定的な意見であり、5%は否定的な回答、8%は「分からない」という回答であった。

「生活指導に力を入れているか」1の項目については、78%が肯定的な意見であり、15%が否定的な意見であり、さらに7%は「分からない」という回答であった。

- ・「わかりやすく勉強を教えているか」の項目については、昨年2回目のアンケートに比べて約6%改善しているが、校内研究の実践や個々の研修をさらに進めていく必要がある。また、「学習指導」「生活指導」とともに「分からない」という回答があることに関しては、「学年だより」の発行や「学校開放日」の開催により、学校の様子や情報が家庭に伝えることについてもさらに取組を進める必要がある。今後とも、学習指導においては、「わかりやすい授業づくりや個別指導」等工夫して対応を図り、生活指導においては、児童の様子を観察し適切な対応を保護者と連携しながら迅速に行っていききたい。

4 「家庭での様子」(項目：⑥)

◇「家庭では、基本的な生活習慣等を指導していると思うか」の項目については、約73%が肯定的な意見であり、18%が否定的な意見であった。

- ・1学期に行った「家庭学習の取組」の中で、家庭での生活時間の見直しや、テレビ・ゲーム等の時間やお手伝いについても取り組んでもらい、一定の成果を上げることができた。今後も、さらに一層、地域・家庭・学校と連携を図る中で、家庭の教育力の向上に期待し、児童の生活習慣の確立や規範意識、公共のマナーの向上を目指していきたい。

5 自由記述

V まとめ

- ・学校教育目標や学校経営方針に基づき、全職員の共通理解のもと教育活動を行うことができています。
- ・教職員の自己評価・児童アンケート・保護者アンケートともに、昨年度2回目の学校評価に比べ改善している項目が多いが、A評価が低い項目もある。評価結果を踏まえ、さらなる学校教育活動の充実を目指し取り組んでいきたい。
- ・教職員一人一人が日頃の教育活動を見直していくとともに、それぞれの校務分掌において具体的な改善策を提案し、目的や方法について全職員で共通理解して取り組んでいきたい。
- ・この結果を資料として学校関係者評価委員会に提案し、意見聴取・交換会等を実施することで、更なる学校教育の向上を図っていききたい。

